

区画漁業権免許公聴会議事録

- 1 日 時 平成 30 年 8 月 27 日（月） 13：30～14：00
- 2 場 所 諏訪合庁 502 会議室
- 3 出席者 内水面漁場管理委員会 平林会長、桐生委員
 " 事務局 上島書記長代理、大月書記、重倉書記
 (公述者) 諏訪湖漁業協同組合 武居組合長
 茅野市池の平土地改良区 両角理事長

4 概 要

平林会長の進行により、事務局から事前決定案の説明を行う。

公述者の意見及び委員からの質問は次のとおり。

【内区第 1 号について】

○茅野市池の平土地改良区 両角理事長

内容も前回と同様ですので、この計画でお願いします。

○桐生委員

事前決定案に「4 制限又は条件(2)地域づくりに貢献するために、漁場の利活用について地域と協議する体制づくりを行い、住民による環境保全活動及び地域振興施策等を支援すること。」とありますが、地域づくりのためにどのような施策を行っていますか。

○茅野市池の平土地改良区 両角理事長

組合員全員による草刈作業、役員全員による草刈り、別途年 2 回の清掃作業、護岸の整備作業等を実施しています。

【内区第 2 号について】

○諏訪湖漁業協同組合 武居組合長

この計画で異論はございません。30 面から 25 面に減らすことで結構です。

行政機関、各種地域団体との協力や情報交換、地元の子供たち対象のイベントに協力、諏訪湖創生ビジョンの推進、又地域への情報開示はできる範囲で積極的に行っています。

○桐生委員

面数が 25 面に減りましたが、需要がなくなったのか種苗の供給が困難なのか、また種苗はどちらから入手されていますか。

○諏訪湖漁業協同組合 武居組合長

面数の減少については、高齢化により従事者が減ってきていることによります。需要も以前に比べればかなり減少していますが、ここ数年は横這いとなっています。種苗は

量的にかなり少ないので、県内から入手しています。

○平林会長

情報開示についてですが、主にHPや地元の広報機関等を通じて、今後も積極的に公開していくと考えてよろしいでしょうか。

○諏訪湖漁業協同組合 武居組合長

1 昨年のワカサギ大量死の件以降、共同漁業権の増殖事業関係の対応が多くなり、HPの更新ができていませんが、諏訪湖創生ビジョンの策定や推進段階におきまして、民間や地域団体等との意見交換の場が多くなってきており、その場でこちらから発信したり、民間団体からの意見等をお聞きする場が、以前に比べればかなり多くなってきていると認識しています。

その他に公述者はなく平林会長が公述終了の発言をする。